

ともだち



人と人との出会いを大切に
笑顔の輪を広げましょう

たかさき し こくさいこうりゅうきょうかいかいほうだい ごう
高崎市国際交流協会会報第88号

2019.10

◆トピックス(2019年7月～2019年8月)

■多文化サロン～北マケドニア共和国～

7月13日、中央公民館で多文化サロンが開催されました。ゲストのラスコフスキ・クリスティアンさんが、出身の北マケドニア共和国の歴史や地理、音楽や食べ物などを紹介し、北マケドニアのお菓子やお茶を楽しみました。お菓子はクリスティアンさんの手作りでした。(都市友好部会)



■ジュニアインターナショナルクラブ

～日本文化の日【能】～

7月21日、中央公民館で日本文化の日【能】が開催されました。講師は観世流能楽師の下平克宏さん。ジュニアインターナショナルクラブのメンバーは「土蜘蛛」などを題材に謡や動きを教わり、能面や小道具の説明を聞きました。また能装束の着替えの実演も見ることができ「大変感動した」「能に興味があった」「実際の舞台を見に行きたい」など大好評でした。(青少年育成部会)



◆おしらせ(2019年10月～2020年1月)

■語学ボランティア養成講座



「スペイン語はじめの一步」

●内容=スペイン語の基礎的な会話や文字表記などを学べる講座を開催します ●期間=令和2年1月15日～3月18日の水曜日(計10回)午前10時～11時45分 ●場所=中央公民館(末広町) ●対象=市民または会員でスペイン語を初めて学ぶ人 ●定員=20人(選考、最少催行人数10人) ●費用=5,000円(会員は3,000円) ●講師=山田公子さん(高崎市国際交流協会多文化講師) ●申込方法はがき(高崎市国際交流協会多文化講師) ●申込方法はがきに講座名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、志望動機を書いて11月22日(金曜日)までに事務局へ

■日本語ボランティア募集



●内容=多くの人に地域でボランティア活動を始めてもらえるよう、日本語指導法の基礎を学べる講座を開催します ●対象=18歳以上の人で、事前研修と教室見学に参加できる人(日本語学習支援経験や外国語会話能力は問わない) ●定員=20人(選考) ●費用=1,000円(ボランティア登録時には当協会への入会が必要。別途、年会費2,000円) ●申込は11月15日(金曜日)までに所定の申込書に記入して事務局へ

【事前研修】●日時=①12月15日(日曜日)、②令和2年3月22日(日曜日)、計2回 午前10時～午後4時 ●場所=中央公民館(末広町)

【教室見学】冬の日本語教室(令和2年1月～3月)を5回見学してレポートを書く ●見学場所=中央公民館、中居公民館、群馬福祉会館、新町文化ホール、吉井西コミュニティセンター(詳しい日程については事務局へお問い合わせください)

姉妹都市バトルクリーク市(アメリカ)との相互ホームステイ事業に参加した皆さんから感想を寄せていただきました。今年7月22日から8月1日まで高崎市の学生をバトルクリーク市に派遣し、8月2日から8月12日まで高崎市でバトルクリーク市の学生を受け入れました。



であいかに感謝
出



たかさきじょしこうこうねんせきねはな
 高崎女子高校1年 関根 葉菜

“Remember, this is your house.” この言葉を何度かけてもらったことでしょうか。私は今、アメリカに大事な大事な家族がいます。バトルクリークに着いて、星条旗と「ようこそ、はな」とひらがなで書かれた大きなポスターが目に入ったときの安堵感は今でもはっきり覚えています。お父さんは日本にいる私の家族に電話して「ムスメ、ダイジョブ。シンパイ、イラナイ！」と日本語で言ってくれて、みんなで大笑いしました。お母さんはメキシコ出身、お父さんはホンジュラス出身なので家ではみんなスペイン語で話していてとても新鮮でした。時々スペイン語の単語やあいさつを教えてくださいました。そのおかげか、スペイン語に少し興味を持つようになりました。滞在中驚いたのは、バトルクリークに日本の企業がたくさん進出していたことです。お父さんが車を運転しながら、「これは日本の会社だよ。向こうに見えるのも日本の企業の工場だよ。」と教えてくださいました。お父さんの車もトヨタで、なんだか不思議な気持ちになりました。中学校の教科書に載っていたことが、初めて自分で理解できたような気がしました。日本に帰ってきてからのプログラムでは高崎祭りに参加したり写経を体験したりと、高崎や日本の文化に触れる機会が多くありました。その文化をアメリカのメンバーに説明するとき、知っていたつもりでも実際にはあやふやになっていたことがたくさんあることに気づかされました。また、自分の中ではわかっているつもりでも語彙が乏しいせいでなかなか伝わらなかつたり説明がおおざっぱになってしまったりしてとても悔しかったです。受身だけではなく、自分も相手に発信しないと良い国際交流にならないのだと思います。こんなに充実した時間を過ごすことができたのは、一緒に行動したメンバーのおかげです。そして、ブリッサと出会えたことは私の人生にとって言葉にできないくらい幸せなことでした。

コミュニケーションの大切さ

共愛学園高校1年 坂口 芽依
 はとても暗いです。これといった長所もなく、自信がないので、コミュニケーションの輪を広げることができません。まずは、こんな私を受け入れて、いつも笑わせてくれた高崎の交換学生に感謝しています。葉奈はいつも笑顔で前向きで尊敬していました。バトルクリークにいたとき、体調が悪くなった私を担いでくれました。すこし照れくさかったけど、感謝しています。美結はすごく大人で私たちをまとめてくれて、リーダーだなんていつも思います。東京で喧嘩したときもまとめたのは美結でした。徳門はバトルクリークにいたとき、ハンバーガーショップでナゲットのソースを全種類もらってびっくりしたのをすごく覚えています。「味見する？」と聞いてくれて嬉しかったです。この3人だったからこそ、私は楽しもうと思えたと、実際、楽しめたのだと思います。バトルクリークの交換学生にも感謝しています。Sarahは頼りになり、どんなときでもみんなと仲がよく、優しいので、一緒にいて楽しかったです。カラオケのときのあの盛り上がりは目に焼き付いています。Meghaはいつも私に笑ってくれて、一緒に喜んでくれて、嬉しかったです。Brisaは日本に興味があって、本当に感心することが多かったです。日本の魅力について私が学ぶこともありました。ペアのMaddieには私の口から出る言葉は感謝だらけです。一緒に日本の遊びで遊んだり、Maddieのお父さんの船に乗らせてもらったり、大好きなアイスクリームを食べたり、楽しい時間を過ごしました。絶対、近いうちに会いたいと思える人たちです。私は自分の英語の未熟さを感じたので、英語の勉強をさらにしていこうと思います。そして、積極的に人と関わりコミュニケーションをとっていきたいです。なぜなら、一歩踏み出ただけでこんなにも素晴らしい人がいると知れたからです。



高崎まつりにて

なかま たからもの 仲間とつくれた宝物

たかきまけいざいだいがくふ、ぞくこうこう、ねん、ありが、み、ゆ
高崎経済大学附属高校2年 有賀 美結

私がこのプログラムを志望したのは、普段あまり関わることのできないアメリカの高校生との相互ホームステイを通して、お互いの文化や言語を学び、尊重し合えると思ったからです。私は以前、同国のユタ州セントジョージ市に行ったことがあります。到着してまず、同じアメリカでも州によって全く雰囲気が違うということを改めて実感しました。ミシガン州は、ビーチがとても美しく自然が豊かな場所でした。留学生達はお互いに高校生なので流行りの音楽やダンス、スナップチャットのストリーク機能などの話題でも盛り上がりました。また、授業ではあまり教わることのできなかった表現やスラングをたくさん教えてくれました。それを使って話していると留学生達との会話の中で笑顔がさらに増え、言葉遣いで仲が深まったと感じました。交流を通して、一対一の会話だけでなく数人に向かって同時に英語で話しかけられるようになったことが、自分にとって大きな成長です。ホストファミリーとのフリーデーで特に印象に残っているのは、Meghaの祖父母が連れて行ってくれたマキノー島です。窓を開けると綺麗なビーチが見渡せるホテルに滞在しました。ホテルの近くには大きな橋があり、夜皆で散歩したとき、綺麗にライトアップされていました。夜景を見ながら祖父母が会った時の話をしてくれて映画のようなラブストーリーを聞くことができたので嬉しかったです。日本ではだるまの絵付け体験をしたりお茶を点てたりと、私も体験したことがないことをたくさん体験しました。そしてフリーデーには皆で泊まったり、東京へ行ったりとハードなスケジュールを楽しみました。空港でお別れをする時、「また会えるといいね」ではなく、「今度いつアメリカに来れるの?」「来年の夏休みにまた日本に来るね!」と言ってくれたので寂しくなるのと同時にまた会いたいという気持ちがさらに強くなりました。



こうかんりゅうがく とお 交換留学プログラムを通して

とうきょうのうぎょうだいがくだいに、こうこう、ねん、しみず、のりゆき
東京農業大学第二高校1年 清水 徳門

私は、交換学生に選ばれた時は、とても嬉しくて飛び跳ねて喜んだのを今でも覚えています。アメリカに行ったら英語力を伸ばせるのではないか、日本人がほとんど居ないところに行ったらどうなるのかを想像していました。初めての一人でのホームステイは不安もありましたが、それはホストファミリーに会った瞬間に打ち消されました。アメリカでは、日本と桁違いの食事の量や、遊園地のアトラクションの魂が抜けるほどの怖さなど驚くことだらけでした。その中でも一番は、素晴らしいホストファミリーや友達と出逢えたことです。私が困っているときは、いつも誰かが手を差し伸べて助けてくれたことや、何かに挑戦するたびに”Good job”などと励まされたのも嬉しかったです。Sarah familyには、とてもお世話になり、アメリカを好きにしてもらったので、日本では、Sarahに日本の良さを知ってもらいたいと思いました。日本の色々な食事や水上にラフティングに行ったりしました。激流の中ボートに乗って全力で漕いだり、川に飛び込んだり、皆で力を合わせてのラフティングはとても楽しかったと言ってくれ、嬉しかったです。今回のプログラムを通して、自然な英語を身に



つけようと、教えてもらったスラングをメモしてどんどん話すことを意識しました。英語をたくさん使うことで英語力が格段に上がり、自信もつきました。また、どんな些細なことでも”Thank you”と言葉に出して言うことや、人に対する思いやりのある行動、世界に出会いを広げる楽しさ、他国の人への接し方など、言い尽くせないほどの様々なことを学ぶことができました。この参加によって、将来は外国関係の仕事にもついてみたいと思いました。そして世界へ羽ばたきたいとも思いました。そのためにも日本についての歴史や文化を学び、英語は勿論のこと、ほかの勉強も頑張り、自分の活躍の場を広げたいと思いました。



写経体験



日光東照宮にて



見ざる言わざる聞かざる

感想文には、メンバーやペア、ホストファミリー、関係者の人達への感謝の言葉が書かれていましたが、紙面の都合上割愛しました。

◆ボランティアをしよう!

せいしょうねんいくせい ぶ かい かつどう ～青少年育成部会の活動～

高崎市国際交流協会では、市内の小学4年生から中学3年生の子どもたちから希望者を募り、異文化理解を通して将来国際人として活躍できる人材の育成を図っています。その事業を担当するのが本部会で、その子どもたちの集まりをJIC(ジュニアインターナショナルクラブ)と言います。

活動の内容は、外国人との交流会、海外生活体験者の話を聞く会、日本の文化や伝統、歴史を学ぶ会(1ページのトピックス参照)、また年1回大使館やJICA、UNICEFなど国際機関への訪問があります。国際機関は個人での訪問が難しいことから、この部会の目玉事業です。また、協会のイベント「国際交流の集い」にも参加します。

国際交流協会の中にある様々なグループ(活動)を紹介します。
あなたにあったグループ(活動)を見つけて、ぜひ参加してください。

部会の会議は
イベント終了後や、
平日の午後、市役
所2階の国際交流
コーナーで開催し



ます。ボランティアは国際交流に関心を持ち、子どもたちのより良い成長を願う方々が自主的に協力しており参加のための条件は特にありません。活動することのメリットとしては、各事業の内容が子どもならずとも大変興味があるもので、自分の知識をさらに豊かにしてくれること。また、会の運営で司会等や役割を通して自分が活躍できる場が経験できることや、他のボランティア・子どもたちとの交流を通して多様な人間関係が期待できることなどが挙げられると思います。みなさんの参加をお待ちしています。

(部会メンバー 中島 雅利)

ラジオ
たかさき
高崎

たかさき 「マイタウン高崎」

ほうそうにちじ
【放送日時】

だい きんようび ごぜん
第1・3金曜日 午前9時15分～9時25分
さいほうそう
再放送 午後12時30分～12時40分

ほうそうよてい
【放送予定】

10月4日 国際交流の集い
10月18日 国際交流の集い
11月1日 スペイン語講座受講者募集他
11月15日 外国人のための無料法律相談



※放送日時や内容が変わることがあります。

ほうりつ
法律
そうだん
相談

がいこくじん むりょうほうりつそうだん 外国人のための無料法律相談

べんごし きょうせいしよし しゃかいほけんろうむし つうやく
弁護士、行政書士、社会保険労務士に通訳
つき そうだん よやくゆうせん どうじつもう
付きで相談できます。予約優先ですが、当日申
し込みもできます。

- 日時=令和元年12月8日(日曜日)午前10時～午後3時
- 場所=高崎市中央公民館(末広町)
- 通訳=英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、タガログ語
- 費用=無料
- 主催(予約・問い合わせ)=群馬県観光物産国際協会へ
電話027-243-7271(相談日のみ 090-1215-6113)

かいいんむ じょうほう 会員向けおトク情報

- 『国際交流の集い』にて会員登録をご提示の方にはプレゼントを差し上げます!
- 『スペイン語ははじめの一步』の受講料が3,000円になります(詳しくは1ページの「おしらせ」を見てください)

◆◆◆令和元年度会費を受け付けています◆◆◆

●会費=個人2,000円 団体・法人10,000円(4月～来年3月の1年間有効)

※10月以降の新規入会は半額

●納入方法=事務局窓口もしくは郵便振込 ※継続会員には振込手数料のかからない払込用紙を送りますので、事務局へお問い合わせください。

ともだち

はっこう たかさき し こくさいこうりゅうきょうかい
発行 高崎市国際交流協会

〒370-8501 高崎市高松町35-1

TEL 027-321-1201

FAX 027-330-1819

MAIL office@takasaki-irs.org

HP <http://www.localfive.net/tirs>



はっこうび れいわがねん ねん
発行日 令和元年(2019年)10月